

# 社会性報告

## お客様とともに(1)

お客様の満足と信頼を第一に、お客様の期待に応えた製品・サービスなどの提供に努めています。

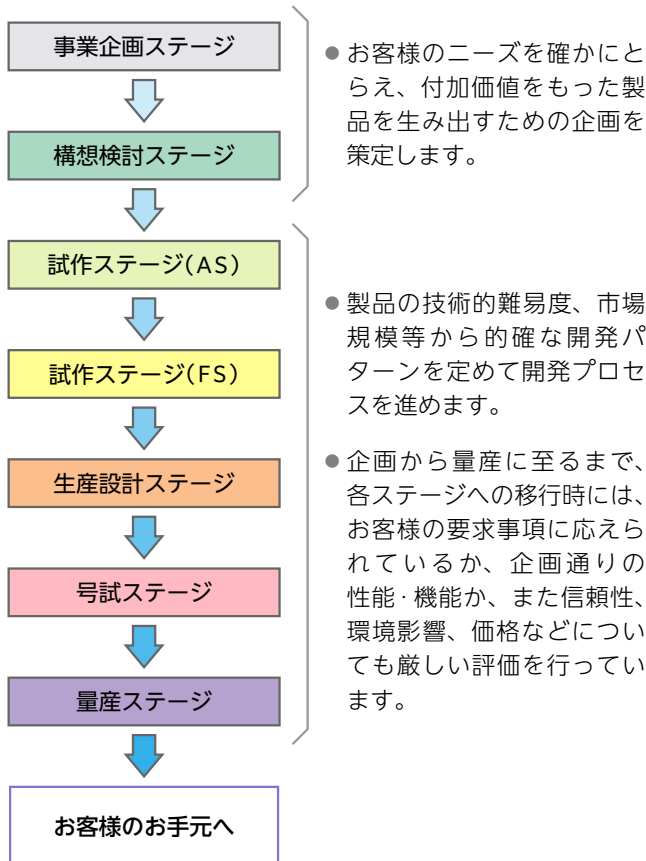
### 製品開発

澤藤電機の開発部門は、持続可能な社会に貢献するために、電動化技術を主力商品とした開発体制の強化を行い、お客様のニーズに応えた付加価値の高い製品の開発にチャレンジし続けています。



開発品の性能評価

### 開発プロセス



### モノづくり

澤藤電機は、お客様に感動を提供できるモノづくりをめざして、日々挑戦しています。

その基本は『お客様の満足度向上』の考え方のもとに、モノづくりに必要な経営資源を有効に活用することで、社会への貢献、環境との共生に努めています。

具体的には、「必要なものを、必要なときに、必要なだけ提供できる生産の仕組みづくり」や「異常で止まるラインづくり」、さらに「徹底したムダの排除による原価低減」などの改革、改善を推し進めています。

また、「SAWAFUJI WAY」の行動原則から「コミュニケーション」を深め「チームワーク」を向上、「チャレンジ」と「ネバーギブアップ」で課題達成に努めています。「小集団活動」「自工程完結活動」「新入社員改善事例報告会」「安全・品質向上活動」「生産ロス低減大部屋活動」などの諸活動を展開し、働きやすい職場づくりと活性化でES向上を実現させています。



EVモータ組立ライン



自工程完結改善事例報告会



新入社員改善事例報告会

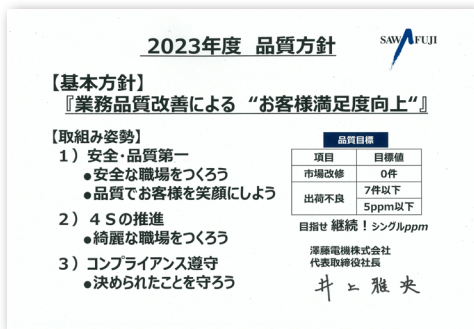
## お客様とともに(2)

### 品質保証の取り組み

#### ■ 基本的な考え方

澤藤電機は、品質保証体制を確立し、お客様に満足していただける商品を、安全・安心に提供するために日々取り組んでいます。

品質改善活動を展開するにあたり、「業務品質改善による、お客様満足度向上」を基本とした品質方針を、携行しやすい名刺サイズの品質カードに印刷しました。全従業員に配布し、品質意識高揚を図っています。



#### ■ 品質パネル展示会開催

品質情報を全社員が共有することを目的として、全社員参加による品質パネル展示会を開催しています。

「失敗を会社の財産にしよう！」を合言葉に、不具合事例とその再発防止策を展示し、『なぜ不具合を出してしまったのか』『どう改善したのか』等を考える機会とし、自分の仕事の進め方に活用できる場としています。

2022年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2021年度に続いてWebでのパネル展示会を開催しました。

閲覧者からは、「パソコンがあれば空き時間に納得のいくまでパネルを読む」と好評だったため、今後も継続する予定です。



### サービス体制と質の向上をめざして

#### ■ 製品不具合への対応

澤藤電機は万一、製品に不具合が発生した場合、全国に8社10拠点ある代理店、236社ある特約店で構成されるサービスネットワークにて、速やかに対応する体制を整えています。また、海外向けの冷蔵庫・発電機についても同様に対応しています。

#### ■ 製品に関するお問い合わせ件数

(単位: 件)

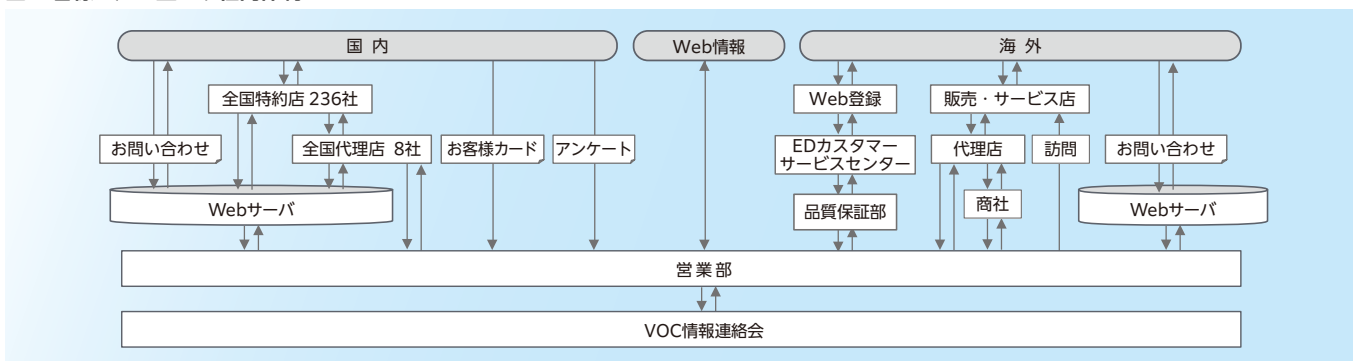
製品	2020年度		2021年度		2022年度	
	国内	海外	国内	海外	国内	海外
電装品	75	36	72	44	70	35
冷蔵庫	240	52	224	55	177	48
発電機	33	277	58	218	50	170
市販品	1	—	1	—	2	—
その他	358	54	594	48	727	44
計	707	419	949	365	1,026	297

#### ■ お客様の声を生かす社内体制

お客様から寄せられる要望や意見を集約して製品・サービスに反映するとともに、各国拠点および全国代理店・特約店様を通じてのクレーム処理や技術情報などについても、迅速・適切な対応ができる体制を整えています。Webからの「お問い合わせ」や、製品に添付している「お客様カード」、展示会でのアンケートなどから、お客様がより満足できる製品となるよう、営業・サービス・開発・品質保証などの関係部門が、VOC(お客様の声)情報連絡会を通して改善を行っています。

また、お客様の個人の権利・利益を保護し、ご提供いただいた情報を適法かつ適正に取り扱うために、規程類を整備し、プライバシーポリシーを公表するなどの取り組みを行っています。

#### ■ お客様の声を生かす社内体制



## 地域社会とともに(1)

社会への参画と環境への配慮の側面から、地域社会・国際社会に貢献します。

### 社会貢献活動の考え方

- CSR の観点から広く社会に貢献する。
- 地域との良好な関係を維持し、共生を図る。
- 地域の一員として、住民とのコミュニケーションを深め、地域に役立つ活動をする。

### 社会貢献活動

#### ■ 地域イベントへの参加

澤藤電機は、地域の皆様との交流を深めるため、地元太田市の近隣地区で開催されている花火大会やお祭りなどに協賛しています。

また、自社製品の特色を生かした地域貢献として、地域のイベントへ自社製品(発電機・冷蔵庫)の貸し出しを行い、ご好評をいただいています。近隣のお祭りや太田市主催のイベントへ発電機・冷蔵庫の貸し出しを行っています。

※ 2022年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お祭りやイベントは中止となり、貸し出しはしていません。



太田市主催のイベントにて会場内への電力供給(2019年度の様子) ELEMEX SHX7000Di

#### ■ 地域美化活動

近隣の日野自動車株式会社 新田工場様の工長会と合同で、工場周辺および近くの早川公園の清掃を年2回行っています。

2022年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、少人数で活動を行いました。



工場周辺の清掃活動の様子

### 推進体制

社会活動推進分科会の事務局を総務人事部におき、「社会貢献活動」の考え方に基づく計画立案・推進活動を行っています。

#### ■ エコキャップ活動

2008年8月より、ペットボトルキャップを分別回収することにより再資源化を促進するとともに、売却益で世界の子どもたちにワクチンを届ける活動に参加しています。

集められたキャップはリサイクル業者により、回収BOXなどに再生利用されています。キャップの焼却をしないことにより、CO<sub>2</sub>の発生抑制にも寄与しています。

活動をはじめてからの15年間で届けることができたワクチンは2,025名分となり、累計のCO<sub>2</sub>削減量は12,760 kgになりました。

#### ■ ワクチン提供人数、およびCO<sub>2</sub>削減量

年度	2020	2021	2022
人数(名)	108	134	119
CO <sub>2</sub> (kg)	684	845	752

#### ■ 日本赤十字社への献血協力

社員による献血活動として、1976年から赤十字血液センターに協力をしており、現在に至る47年間で献血者数は延べ6,546名となりました。

年度	2020	2021	2022
献血者数(名)	81	87	105



献血車内での献血の様子



## 地域社会とともに(2)

### ■ おおた・まちの先生 見本市出展

「おおた・まちの先生見本市」は行政や地域の企業、ボランティア団体が「先生」となり、子どもたちが環境やものづくり、ライフスタイルなどについて学ぶ場として実施されています。澤藤電機は、手回しでの発電体験ができる装置を展示しています。

また、発電機「ELEMEX SHX7000DiS」1台を屋外に設置し、会場内への電力供給を行いました。



澤藤電機の展示ブース(2019年度の様子)

### ■ 福祉施設 ボランティア活動

日野自動車株式会社新田工場様の工長会と合同で、近隣の福祉施設の環境整備のボランティア活動を行っています。網戸の清掃や植栽の剪定などのお手伝いを通じて、利用者の方々とのコミュニケーションを図っています。2022年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、少人数で活動しました。



網戸清掃と剪定作業の様子

### ■ 交通安全ボランティア

2011年より交通事故防止・撲滅に向け、会社付近の交差点で街頭監視の活動を実施しています。ドライバー、通行者に対して交通安全への意識づけを図っています。



交差点での街頭監視活動

### ■ 地域産業への貢献

地域産業に貢献していることが評価され、伊勢崎市より産業振興貢献企業表彰をいただきました。今回で、14度目の受賞となります。



伊勢崎市産業振興貢献企業 感謝状

### ■ 関連団体への参加

事業活動に関連する団体に会員として積極的に参加し、情報の共有化を図っております。

- 一般社団法人 群馬県経営者協会
- 一般財団法人 地域産学官連携ものづくり研究機構
- 一般社団法人 電気学会
- 一般社団法人 日本経済団体連合会
- 一般社団法人 日本自動車部品工業会
- 一般社団法人 日本電機工業会
- 一般社団法人 日本陸用内燃機関協会 など

(五十音順)